

## MY Shooting Style



瓜坂 達也

---

昨今、デジタル機器の普及により口腔内画像を比較的簡単に得られるようになった。それに伴い従来と比較して色調に対する要求も高まっている。歯科技工士（以下、術者）は使用する材料の色調特性の理解はもとより、患者のニーズや求められる色調についての具体的情報をいかに精度高く収集できるかがポイントになっている。

現在の色調に関する具体的情報源は、シェードガイドと共に撮影されたシェードセレクション時の画像が主である。しかしチェアサイドから技工サイドに届く画像について、色調再現がしやすいとは必ずしも思えないことも事実である。またチェアサイドでは、口腔内撮影法をはじめとするカメラの予備知識についての習得が困難である傾向にあると思われる。そのため、シェードセレクション時の口腔内撮影全体を術者に依存される場合が多いと思う。

そこで今回、口腔内撮影に特化したデジタル一眼レフカメラの基礎知識を紹介する。

---

### 【略歴】

- 1997年 島根県歯科技術専門学校歯科技工士科 卒業
- 1998年 早稲田歯科技工トレーニングセンター 16期デイクラス修了
- 1998年 (株) ケイテックス 入社
- 1999年 歯科医院技工所 勤務
- 2001年 大阪セラミクトレーニングセンター 16期週末コース修了
- 2005年 (株) 松風 The Next Generation Ceramics Technical contest 入賞
- 2008年 あさの塾 5期修了 同最優秀賞受賞
- 2008年 LUCENT Dental Laboratory 開業
- 2010年 KUWATA College 110期修了
- 2013年 にしむら塾 大阪5期修了
- (株) 松風アドバイザー
- 新大阪歯科技工士専門学校専攻科非常勤講師
- デンタルアカデミー東京非常勤講師